

SENHIME

姫路
ゆかりの

特別展示

千姫

2023
9/15 [金] - 9/24 [日]

午前9時～午後5時

無料

イーグレひめじ 地下1階 特別展示室

〒670-0012 姫路市本町68-290

お茶席

9/18 [月・祝]

午前12時～午後5時

(最終受付時間：午後4時30分)

会場：4階 和室

料金：無料

※先着100名様限定
(整理券は午前9時より
特別展示室にて配布)

水引細工体験

～水引工房「千和」による水引小物作り～

9/18 [月・祝]・23 [土]

①午前10時～②午後1時～

③午後3時～

会場：地下1階 特別展示室

料金：無料

※各回先着10名様限定で
整理券を配布します



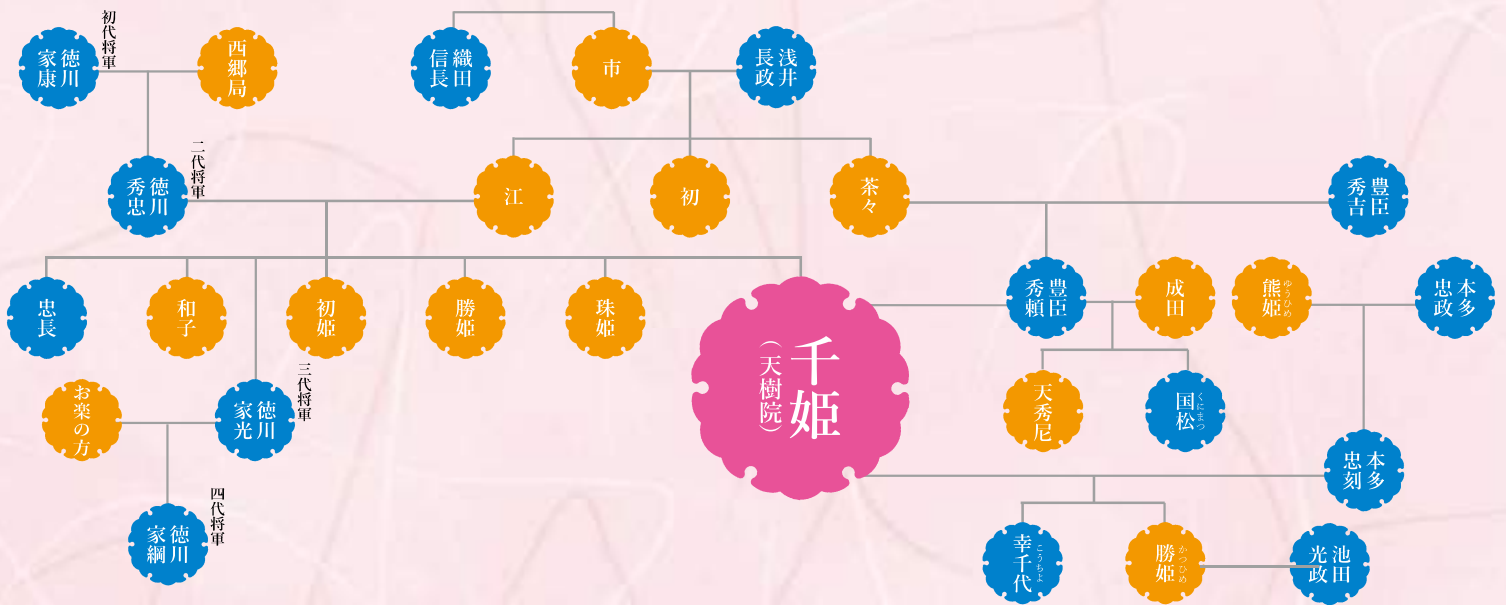
姫路市観光課

〒670-8501 姫路市安田四丁目1番地

TEL:079-221-1520

戦国時代きってのプリンセス千姫は・・・

徳川家康の孫で、父はのちの2代将軍・秀忠、母は織田家の血を引く浅井三姉妹の末妹・お江です。



2歳にして豊臣秀吉の子・秀頼と婚約し、7歳で結婚。大坂夏の陣で燃え盛る大坂城からの脱出や、再縁となる本多忠刻との桑名での出会い、姫路城で過ごした幸せの日々など、その半生は非常にドラマチックなものでありました。

一五九七年1歳 徳川家伏見の屋敷で生まれる
 一六〇三年7歳 豊臣秀頼に嫁ぐ大坂城へ
 一六〇五年6歳 父・徳川秀忠が2代将軍に
 一六一五年10歳 大坂夏の陣
 一六一六年20歳 本多忠刻に嫁ぐ桑名城へ
 一六一七年21歳 本多家が姫路に転封姫路城へ
 一六一八年22歳 長女・勝姫誕生
 一六一九年23歳 長男・幸千代誕生
 一六二一年25歳 幸千代没
 一六二六年30歳 忠刻没
 江戸城へ出家する
 一六二八年32歳 勝姫・池田光政へ輿入れ(鳥取藩)
 一六三二年36歳 池田光政・備前岡山藩へ国替え
 勝姫も岡山へ
 一六五四年58歳 勝姫からの要請で岡山藩への金4万両を用立て(承応3年大洪水・備前岡山藩)
 一六六六年70歳 死没
 傳通院にて葬儀が行われる

千姫ゆかりの品



千姫奉納羽子板
(男山千姫天満宮蔵)

本多家の繁栄を願い、1623年に男山千姫天満宮を建立し、羽子板を奉納しました。千姫は西の丸長局の廊下から朝夕この天満宮を遙拝していました。



千姫様の御壺
(染付網目草花文様有蓋壺)

御遺骨を納めて墓所に埋葬されていた白磁の壺で、千姫の菩提寺である弘経寺から姫路市に寄贈されました。



千姫復元着物

「千姫姿絵」(茨城県常総市 弘経寺蔵)の絵画等に基づき、千姫の衣装を忠実に再現した復元着物。

9/18 お茶席

時間：12:00～17:00
(最終受付時間：16:30)
場所：4階 和室

※先着100名様限定で9:00より整理券を配布します

9/18 水引細工

～水引工房「千和」による水引小物作り～
時間：①10:00～ ②13:00～ ③15:00～
(所要時間：約30～60分)
場所：地下1階 特別展示室

※各回先着10名様限定で整理券を配布します

9/21 第9回千姫フォーラム

時間：10:00～12:30 場所：3階 あいめつせホール
市長と千姫ゆかりの地からのパネラーなどによるパネルディスカッションを行います



千姫の書籍を手にとることができます。